

グラフでみる加工食品の 生産・販売・外食等の指標



目 次

< グラフでみる "コロナショック"からの再生 >

1. 加工食品の生産動向
2. 食品卸売業・食品小売業
3. 外食産業
4. 食料品の物価

< 今月のトピック >

農林水産物・食品の輸出動向

家計消費における食料品・外食支出額の動向



1. 加工食品の生産動向 <グラフでみる"コロナショック"からの再生>

食品需給研究センターでは、食品製造業の月次生産動向について、調査・分析業務（農林水産省「食品産業動態調査」）として実施しています。

ここでは、加工食品の調査対象のうち、特に今般の新型コロナウイルス感染症の影響が大きい品目の生産動向（増減率、速報値）についてとりあげます。

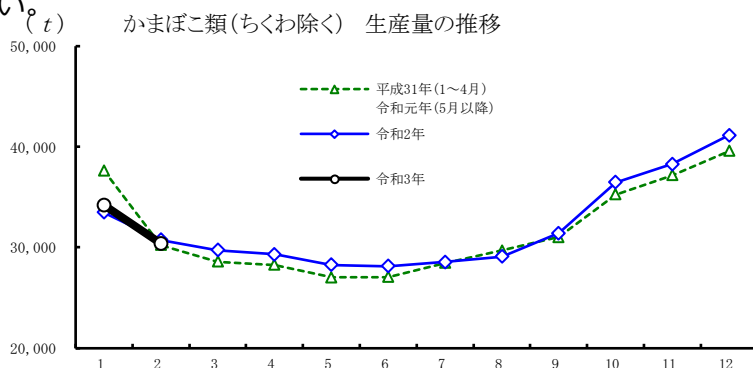
なお、詳細は、<https://www.fmrir.or.jp/stat/index.html>

「食品製造業の生産動向」をご覧ください。

○ かまぼこ類

生産量 対前年同月比

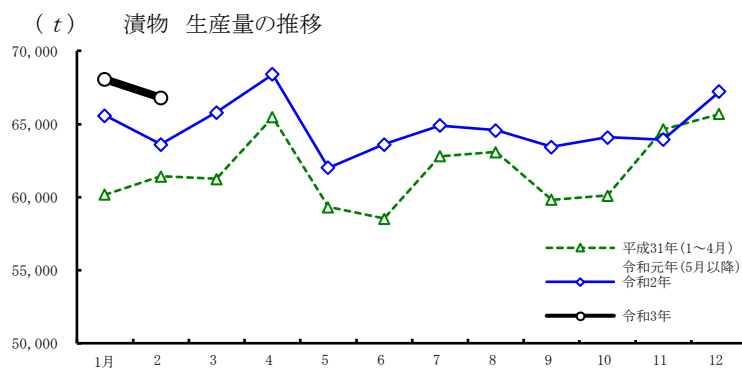
2月 ▲1.2% 減少



○ 漬物

生産量 対前年同月比

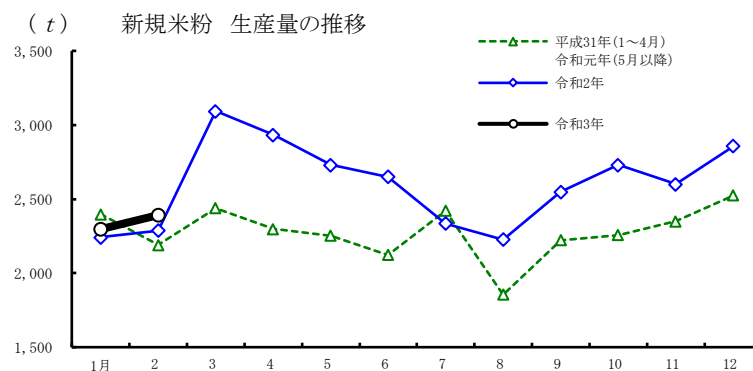
2月 5.0% 増加



○ 新規米粉

生産量 対前年同月比

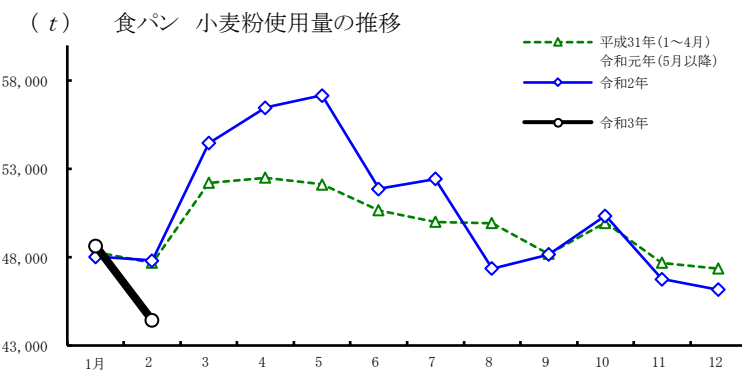
2月 4.5% 増加



○ 食パン

小麦粉使用量 対前年同月比

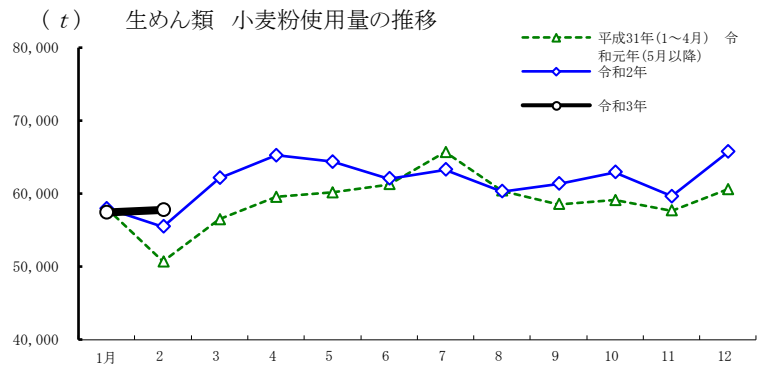
2月 7.1% 減少



1. 加工食品の生産動向 <グラフでみる"コロナショック"からの再生>

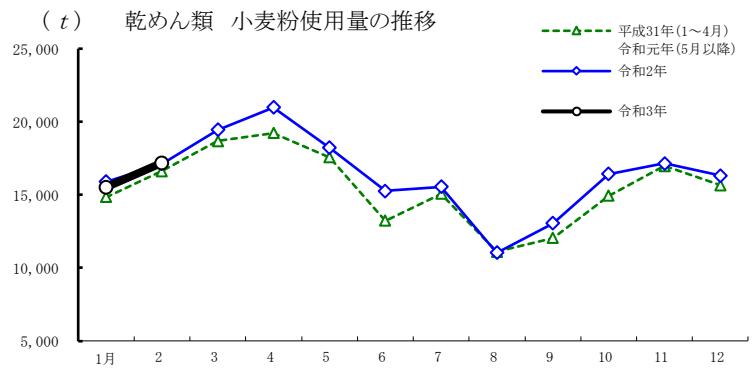
○ 生めん類

小麦粉使用量 対前年同月比
2月 4.1% 増価



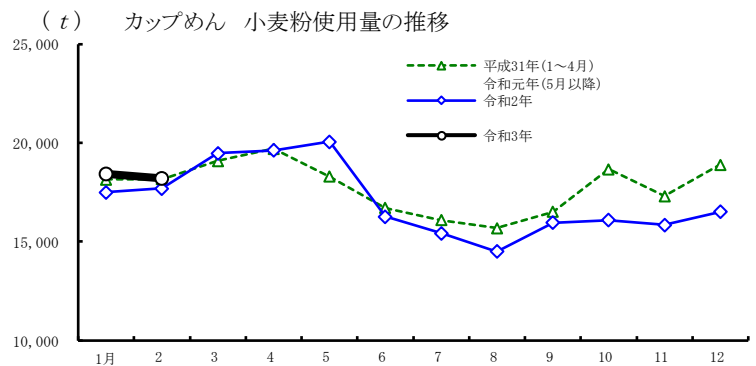
○ 乾めん類

小麦粉使用量 対前年同月比
2月 0.3% 増加



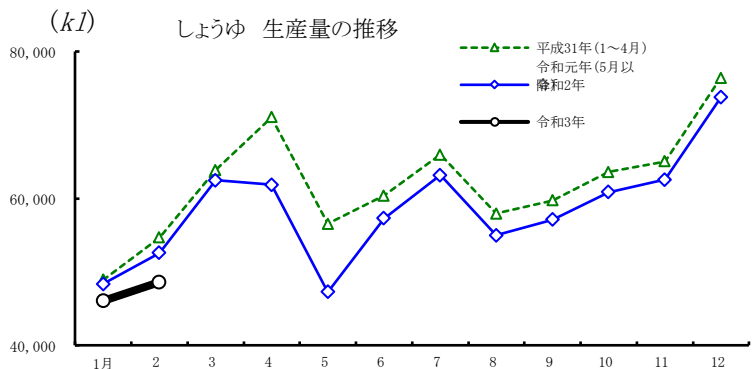
○ 即席カップめん

小麦粉使用量 対前年同月比
2月 2.9% 増加



○ しょうゆ

生産量 対前年同月比
2月 7.6% 減少

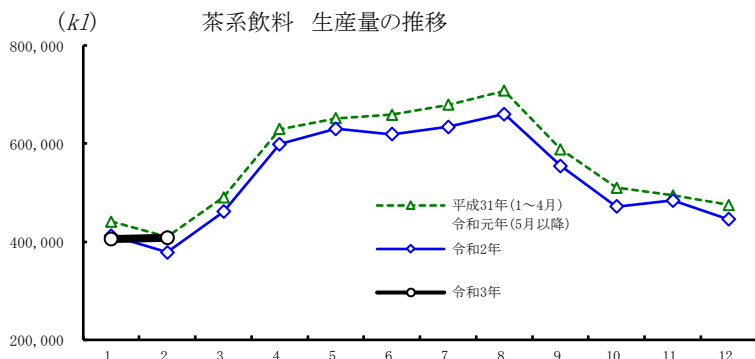


1. 加工食品の生産動向 <グラフでみる"コロナショック"からの再生>

○ 茶系飲料等

生産量 対前年同月比

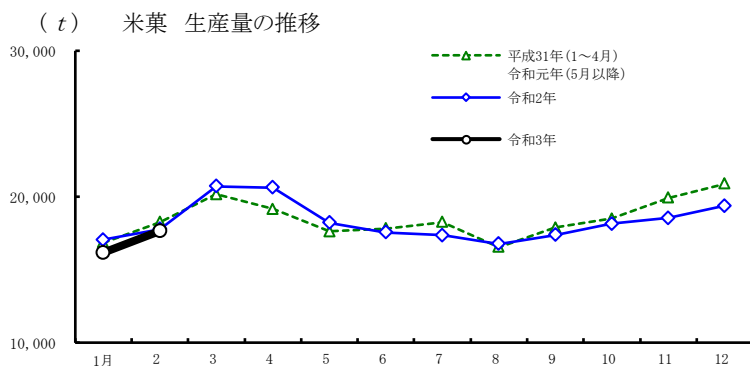
2月 8.0% 増加



○ 米菓

生産量 対前年同月比

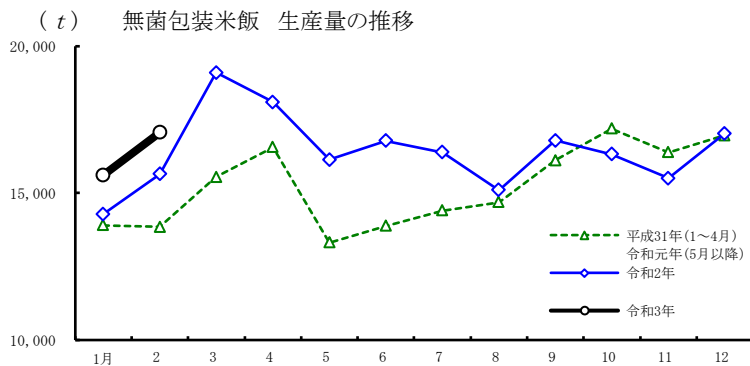
2月 0.8% 減少



○ 無菌包装米飯

生産量 対前年同月比

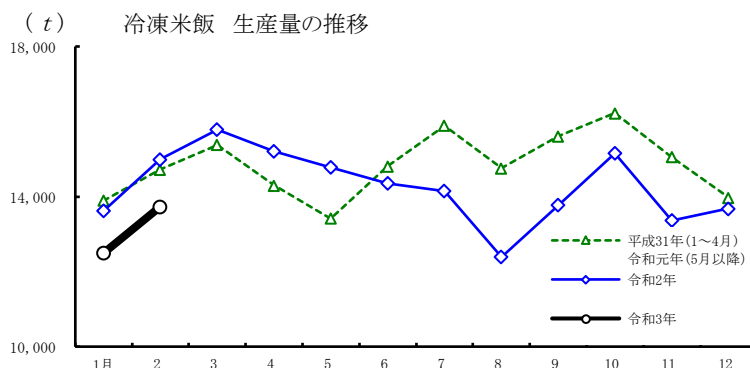
2月 9.0% 増加



○ 冷凍米飯

生産量 対前年同月比

2月 8.4% 減少



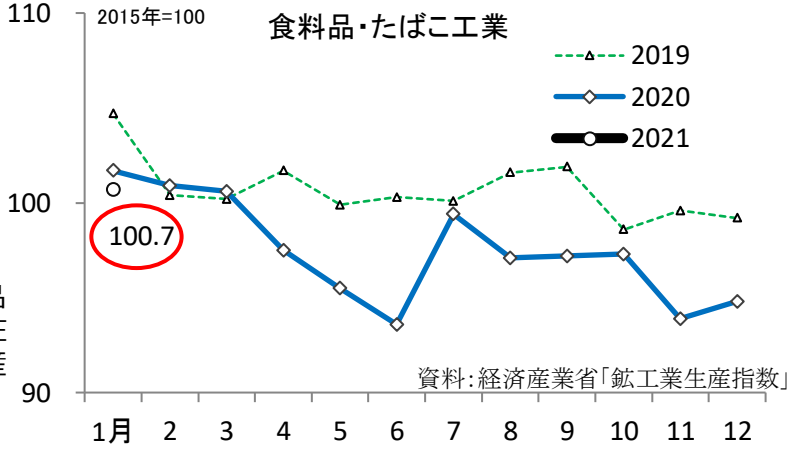
<参考> 食料品・たばこ工業の生産動向
(経済産業省「鉱工業生産指数」より)

○ 食料品・たばこ工業

生産指数 対前年同月比

1月 1.0% 低下

※経済産業省「鉱工業生産指数」は、鉱工業製品を生産する国内の事業所における生産、出荷、在庫に係る諸活動の統計。食品製造業の月次の生産動向について、みることができます。



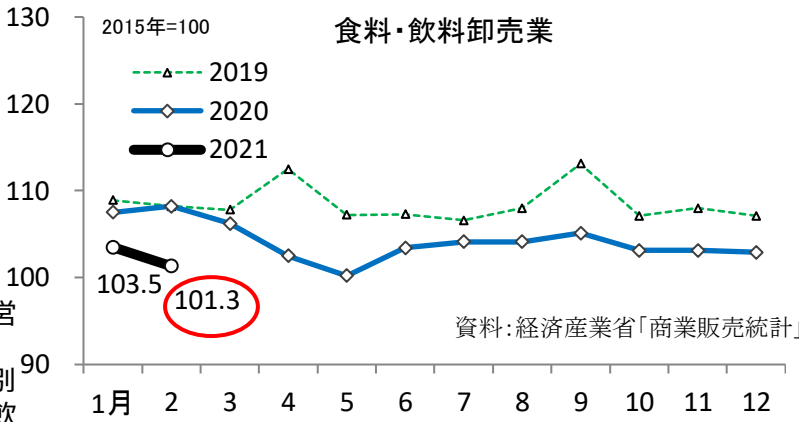
2. 食品卸売業・食品小売業 <グラフでみる"コロナショック"からの再生>

○ 食料・飲料卸売業

売上高 対前年同月比

2月 6.4% 減少

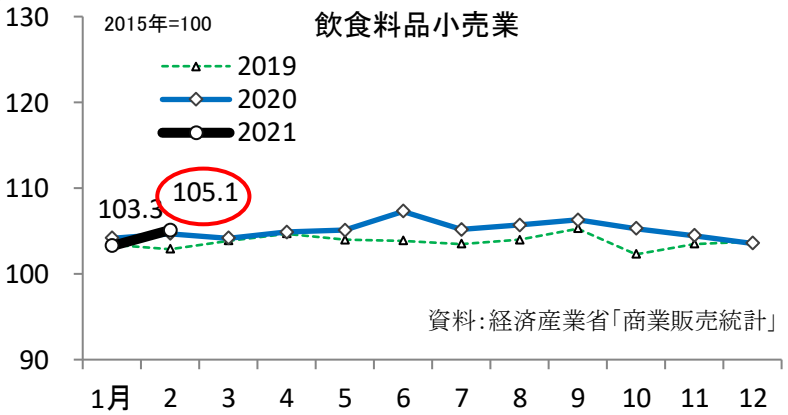
経済産業省「商業販売統計」は、全国の商業を営む事業所及び企業の販売活動の統計。具体的には、卸売業、小売業及び小売業の業態別（スーパー、コンビニエンスストア、百貨店の飲食料品都等の売上高（月次速報）について、みることができます。（以下、続きます。）



○ 飲食料品小売業

売上高 対前年同月比

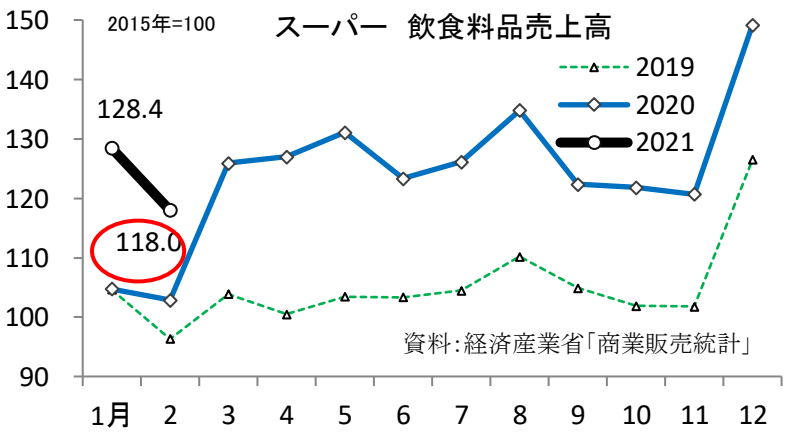
2月 0.4% 増加



○ スーパー

飲食料品売上高 対前年同月比

2月 14.7% 増加

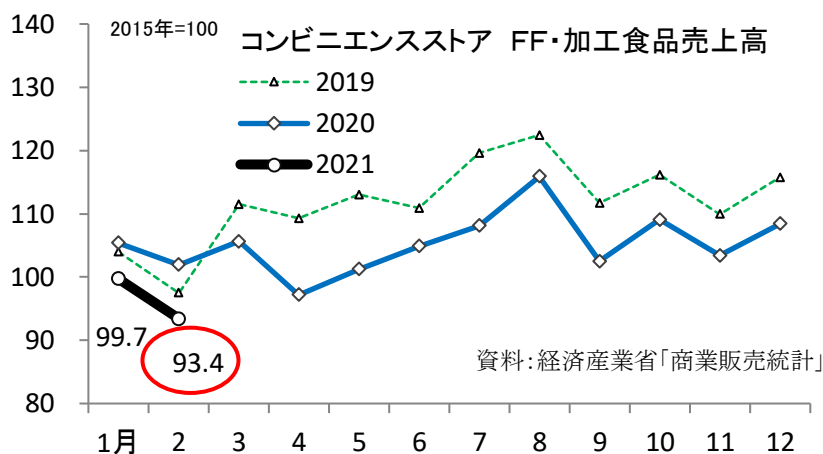


2. 食品卸売業・食品小売業 <グラフでみる"コロナショック"からの再生>

○ コンビニエンスストア

FF・加工食品売上高 対前年同月比

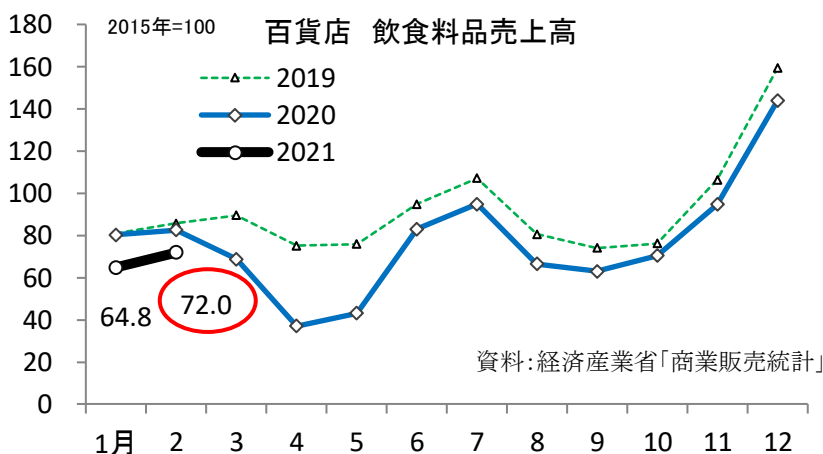
2月 8.4% 減少



○ 百貨店

飲食料品売上高 対前年同月比

2月 12.8% 減少



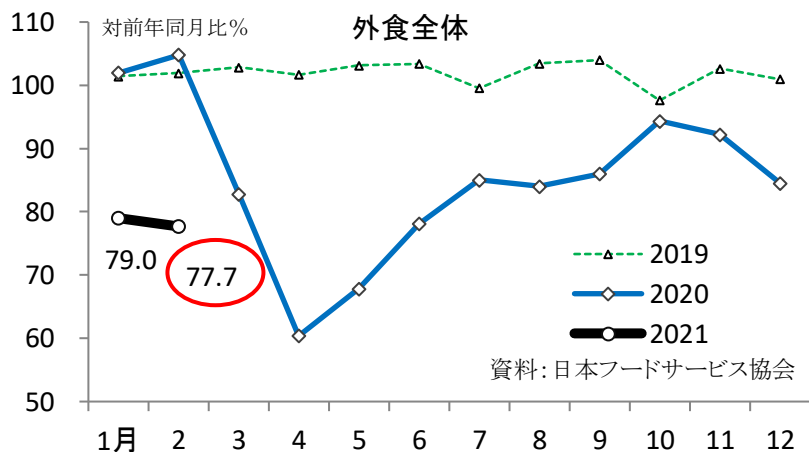
3. 外食産業 <グラフでみる"コロナショック">

一般社団法人日本フードサービス協会の「外食産業市場動向調査」は、外食チェーン企業203社約3万9千店の売上高等についての業態別の統計。直近の売上動向がわかります。
(以下、続きます。)

○ 外食全体

全店売上高 対前年同月比

2月 22.3% 減少

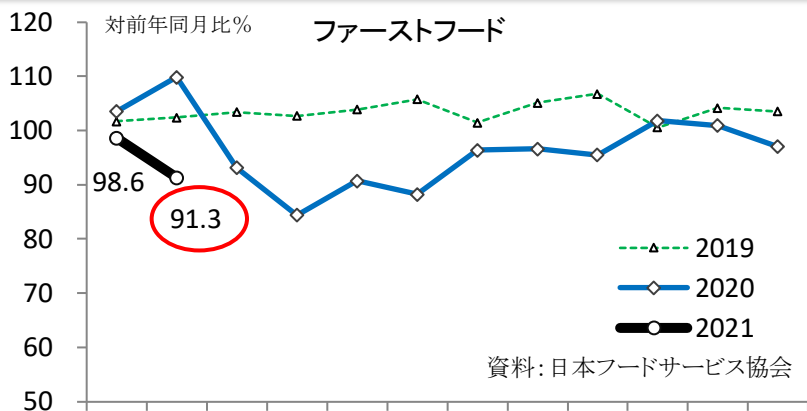


3. 外食産業 <グラフでみる"コロナショック"からの再生>

○ ファーストフード

全店売上高 対前年同月比

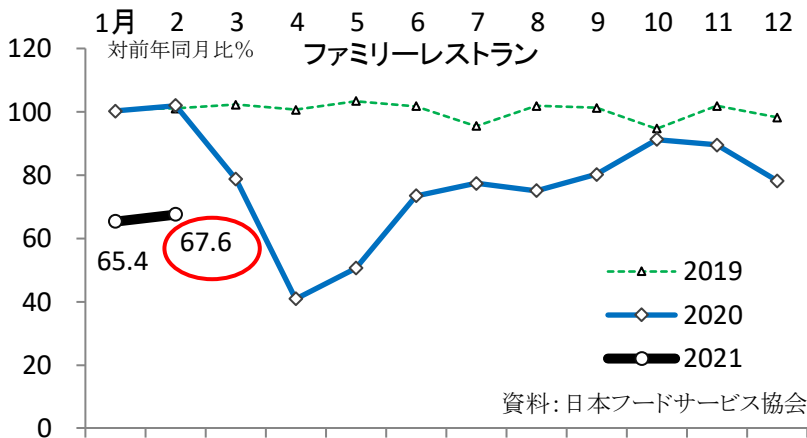
2月 8.7% 減少



○ ファミリーレストラン

全店売上高 対前年同月比

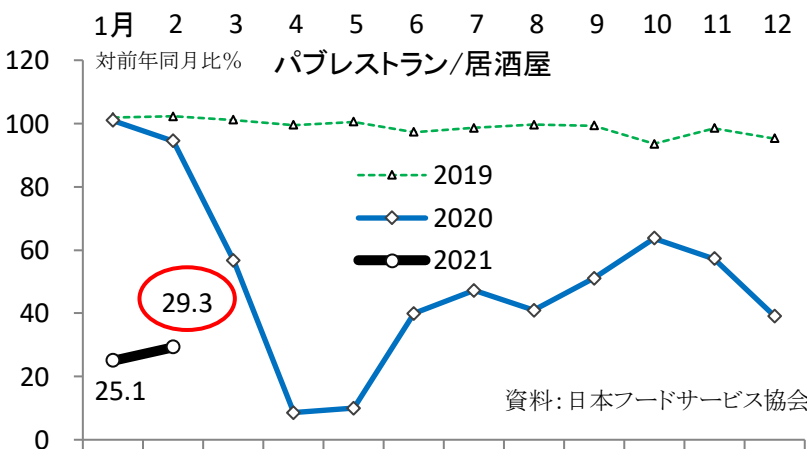
2月 32.4% 減少



○ パブレストラン/居酒屋

全店売上高 対前年同月比

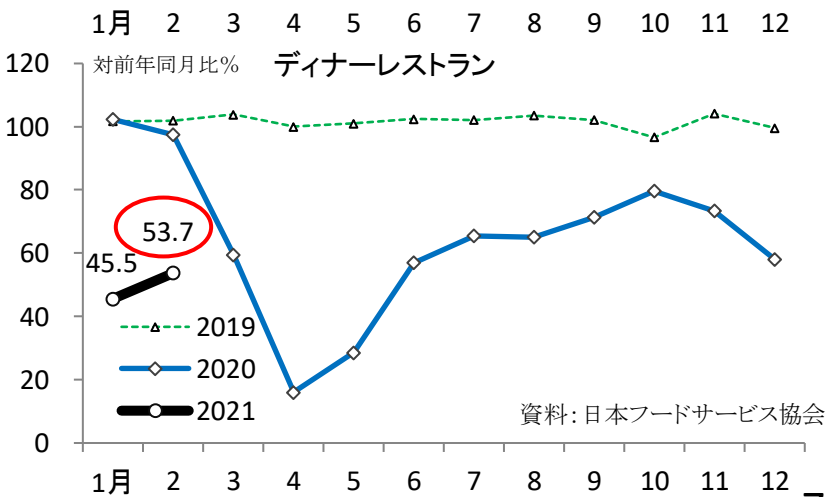
2月 70.7% 減少



○ ディナーレストラン

全店売上高 対前年同月比

2月 46.3% 減少

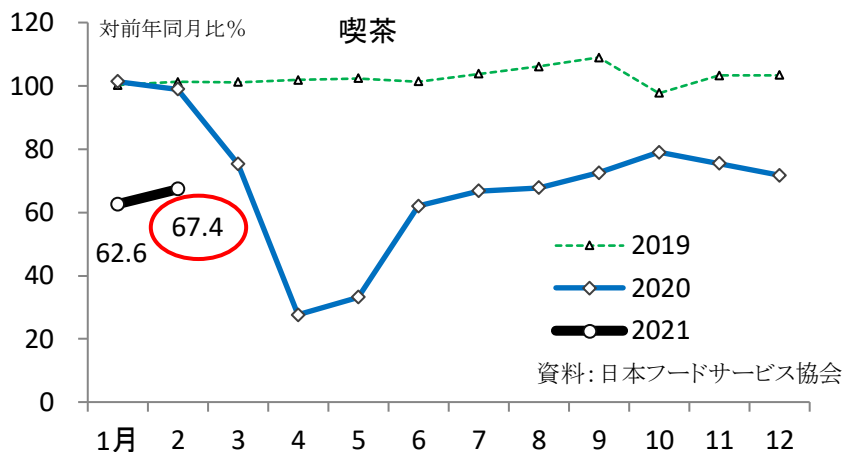


3. 外食産業 <グラフでみる"コロナショック"からの再生>

○ 喫茶

全店売上高 対前年同月比

2月 32.6% 減少



4. 食料品の物価

○ 企業物価指数

企業物価指数は、企業間で取引される品質を固定した商品（財）の価格を継続的に調査し、現在時点の価格を、基準時点（2015年）の価格を100として、指数化したもの。

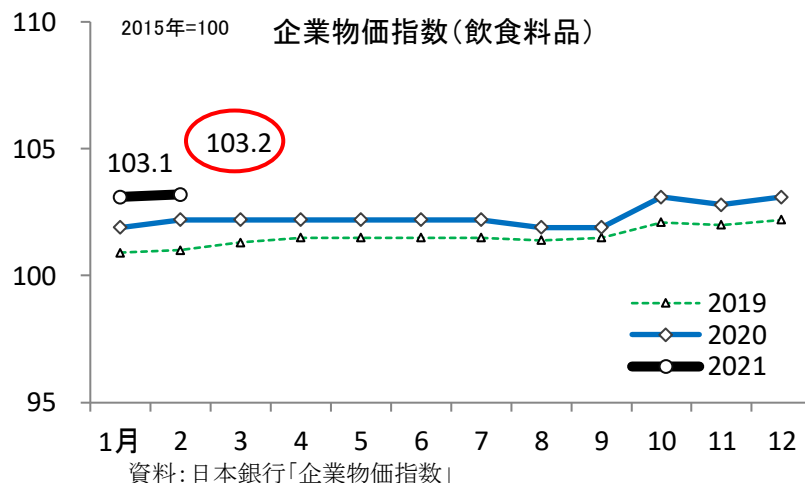
このうち、食品製造業（飲食料品）の出荷販売価格について、みることができます。

資料：日本銀行「企業物価指数」

○ 企業物価指数 (飲食料品)

飲食料品 対前年同月比

2月 1.0% 上昇



○ 消費者物価指数

消費者物価指数は、全国の世帯が購入する財及びサービスの価格変動を総合的に測定し、物価の変動を時系列的に測定するもの。

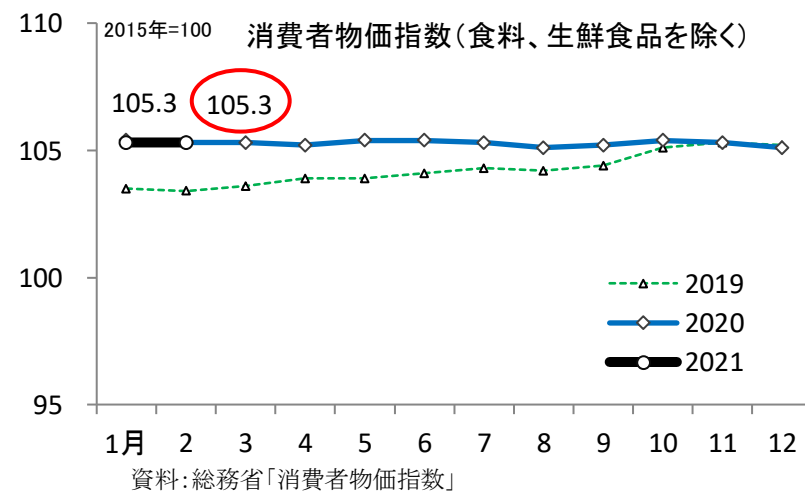
このうち、食料（生鮮食品を除く）について、みることができます。

資料：総務省「消費者物価指数」

○ 消費者物価指数 (食料、生鮮食品を除く)

食料 対前年同月比

2月 0.0% 前年並み



2021年2月 農林水産物・食品の輸出額

農林水産省
食料産業局

	金額	前年差	前年比
2月単月	764億円	+78億円	+11.4%
1-2月累計	1,522億円	+296億円	+24.1%

品目別の状況

輸出額の増加が大きい主な品目

品目	増加額	主な増加国
アルコール飲料	+24億円	中国、アメリカ、香港
かつお・まぐろ類	+8億円	タイ、インドネシア、ベトナム
丸太	+6億円	中国

輸出額の減少が大きい主な品目

品目	減少額	主な減少国
なまこ（調製）	▲9億円	香港、台湾
ぶり	▲3億円	アメリカ
いわし	▲2億円	マレーシア、台湾、シンガポール

国・地域別の状況

輸出額の増加が大きい国・地域

国・地域	増加額	主な増加品目
中国	+25億円	アルコール飲料、丸太、ホタテ貝
香港	+12億円	真珠、いちご、アルコール飲料
シンガポール	+10億円	アルコール飲料、牛肉

輸出額の減少が大きい国・地域

国・地域	減少額	主な減少品目
アメリカ合衆国	▲13億円	ぶり、緑茶、ソース混合調味料
オランダ	▲2億円	アルコール飲料、野菜の種
ナイジェリア	▲2億円	さば

2021年の農林水産物・食品 輸出額（2月）品目別

農林水産省
食料産業局

品目	金額 (百万円)	前年同月比 (%)
加工食品	31,753	+13.7
アルコール飲料	7,999	+43.0
日本酒	2,249	+30.2
ウイスキー	4,027	+68.0
焼酎（泡盛を含む）	88	▲30.6
ソース混合調味料	3,080	+4.0
清涼飲料水	2,822	+16.1
菓子（米菓を除く）	1,600	+14.6
醤油	680	+11.2
米菓（あられ・せんべい）	423	+55.3
味噌	341	▲6.6
畜産物	6,641	+15.8
畜産物	4,921	+17.8
牛肉	2,488	+23.3
牛乳・乳製品	1,785	+9.5
鶏卵	382	+45.9
豚肉	192	+45.4
鶏肉	73	▲46.0
穀物等	4,406	+11.5
米（援助米除く）	405	+0.5
野菜・果実等	3,812	+19.5
青果物	2,523	+35.5
いちご	1,059	+127.3
りんご	742	▲14.0
かんしょ	182	+34.2
ながいも	180	▲12.1
かんきつ	110	+77.7
ぶどう	21	+2208.4
もも	0	--

品目	金額 (百万円)	前年同月比 (%)
その他農産物	9,091	+11.7
たばこ	1,165	▲0.7
緑茶	1,237	▲5.0
花き	1,336	+33.0
植木等	1,136	+27.6
切花	184	+74.9
林産物	4,127	+34.8
丸太	1,596	+60.3
合板	642	+79.5
製材	642	+26.4
木製家具	332	▲12.2
水産物（調製品除く）	13,231	+7.2
ホタテ貝（生鮮・冷蔵・冷凍等）	2,129	+17.9
ぶり	1,711	▲15.8
かつお・まぐろ類	1,545	+107.1
さば	1,487	▲0.9
真珠（天然・養殖）	880	+47.2
いわし	476	▲30.3
たい	366	+61.2
さけ・ます	315	▲28.6
さんま	192	+48.3
ずけとうたら	111	▲37.6
水産調製品	3,344	▲21.4
練り製品	746	▲12.8
なまこ（調製）	511	▲63.5
貝柱調製品	426	+289.3
ホタテ貝（調製）	286	▲32.0

※財務省「貿易統計」を基に農林水産省作成

家計調査における食品消費支出の推移

単位:円、%

	二人以上世帯			うち、勤労世帯		
	消費支出	食品消費	エンゲル係数	消費支出	食品消費	エンゲル係数
23年	282,966	66,904	23.6	308,838	68,420	22.2
24年	286,169	67,275	23.5	313,874	69,469	22.1
25年	290,454	68,604	23.6	319,170	70,586	22.1
26年	291,194	69,926	24.0	318,755	71,189	22.3
27年	287,373	71,844	25.0	315,379	74,341	23.6
28年	282,188	72,934	25.8	309,591	74,770	24.2
29年	283,027	72,866	25.7	313,057	74,584	23.8
30年	287,315	73,977	25.7	315,314	76,090	24.1
元年	293,379	75,258	25.7	323,853	77,431	23.9
2年	277,926	76,440	27.5	305,811	79,496	26.0

資料:総務省「家計調査」より作成

家計消費における食料品・外食支出額の構成比推移



資料:総務省「家計調査(2人以上世帯)」より作成